

市交際費の支出状況



令和2年7月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	3	15,000
	累計	6	51,500
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	0	0
	累計	0	0
賛助	今月分	0	0
	累計	0	0
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	4	10,478
	累計	6	71,598
会費	今月分	0	0
	累計	0	0
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	7	25,478
	累計	12	123,098

※くわしくは市のホームページに掲載しています

問い合わせ 総務課 秘書係  
☎75-2115

市長コラム

「具体的に表現する」

数日間、家を空けることがあつて、家族に花の水やりを頼んでいましたが、用事が終わって帰宅すると、花がしおれていました。家族に聞くと、確かに水やりはしたとのこと。しかし、その水は、花の根元までは届いていなかったのです。「私はきちんと言ったのに。普通、水のやり方くらいわからないかな」と、怒りを家族にぶつけてしまいました。すると、「普通って何？」と返されてしまったのです。感情のままに出してしまった言葉ですが「普通」という感覚は、一人ひとり違います。同じ言葉であっても、人によって捉え方も違います。そ

tomon i kiru

れなのに私は、自分の物差しで、こうあるべきと決めつけてしまっていました。

相手が取り違えることがないように「何を、いつまでに、どれくらい、どのような頻度で…」などの具体的な情報が必要だったので。そして、理由もいっしょに伝えることができていれば、より行動に移しやすかったことでしょう。そこまで細かく言わなくても思われるかもしれないが、具体的にものを言うことは、人との関係の中で、とても大切なことであることを忘れかけていました。相手が誤解することがないように、「具体的に表現する」ことで、お互いに気持ちの良いコミュニケーションがとれるのではないのでしょうか。

社会教育指導員 野中久美子

Message for citizen



市長「コラム」



このところ県内の新型コロナウイルス感染者数が増え続け、なかなかとまらない印象です。県内では5月4日以降は新規感染がなかったものの、7月にPCR検査陽性反応者が発生し、みるみる増え、8月19日には200人を超えました。家庭や職場での感染が気になります。

多久市では7月29日の4件目以降は発生がなく、感染予防徹底を啓発中です。より有効とするにはこの感染症を正しく理解し、対策を迅速に実行し、より多くの方々に予防徹底等を実行いただくことが不可欠です。

そこで7月27日に佐賀大学医学部の感染症専門家・青木洋介先生による職員研修を市単独で行い、講演内容はケーブルテレビでも放映しました。

さらに、より有効な感染予防には、県内の感染症対策関係職員がこの感染症に関する最新情報を共有し、連携が必要なため

よく知って 正しく恐れ 知は力

市長 横尾 俊彦

8月25日記

「県で主導を」と8月18日開催のGM21(ガバナ―「知事」とメイヤー「市長・町長」の21人全員が集う会議)で提案しました。県知事も傾聴し頷かれたので実現されると思います。

正しく知り、正しく恐れ、対策を打つことが重要です。知は力です。流言飛語に惑わされず正しい理解と行動が肝心です。

9月市議会提出議案には新たな13の対策を含みます。乳児特別定額給付金は、今年4月27日出生までが対象の特別定額給付金と同じ支援を来年3月31日まで出生に拡大するものです。事業継続支援も追加予算で申請期間延長、学校の特別教室の空調設備整備、各行政区への非接触型体温計の配布、市庁舎感染防止策等を盛り込んでいます。感染の続く今の状況では、コロナ禍影響は長引きそうです。お困りのことなどありましたら、市役所へお知らせください。